北上市の農林業データ

農業産出額、経営体数等

	農業産出額（平成28年推計）	経営体数	作付面積	出荷頭数
合計	107億6千万円	2,797経営体	–	–
耕種計	74億8千万円	–	–	–
米	52億円	2,514経営体	5,085ha	–
麦類	2千万円	79経営体	468ha	–
雑穀	3千万円	26経営体	185ha	–
豆類	1億6千万円	233経営体	796ha	–
いも類	4千万円	60経営体	8ha	–
野菜	15億6千万円	573経営体	221ha	–
果実	3億円	156経営体	67ha	–
花き	1億2千万円	64経営体	27ha	–
工芸農作物	3千万円	19経営体	13ha	–
種苗・苗木類・その他	3千万円	108経営体	276ha	–
畜産計	32億8千万円	–	–	–
肉用牛	7億円	90経営体	–	2,577頭
乳用牛	8千万円	5経営体	–	114頭
豚	21億7千万円	11経営体	–	29,274頭
鶏	2億6千万円	4経営体	–	71,500羽
その他畜産物	8千万円	–	–	–

総世帯数、総農家数等

総世帯数	35,861世帯
農業経営体数	2,797経営体
総農家数	3,883戸
自給的農家数	1,173戸
販売農家数	2,710戸
主業農家数	406戸
準主業農家数	570戸
副業的農家数	1,734戸
林業経営体数	67経営体
農業集落数	237集落

人口

総人口	93,511人
農業就業人口	4,229人

面積

総土地面積	43,755ha
耕地面積	9,150ha
田耕面積	8,430ha
畑耕面積	719ha
林野面積	23,430ha

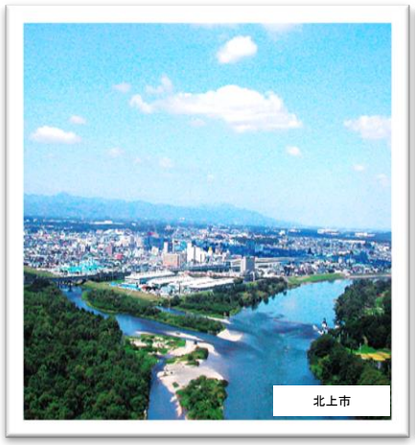
参考 ： 農林水産省「2015年農林業センサス」、
「平成28年市町村別農業産出額（推計）」

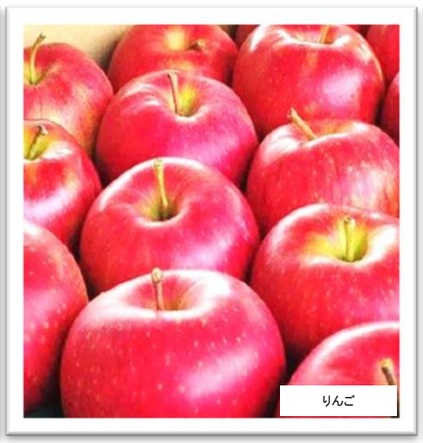
アスパラガス

北上コロッケ

ニ子さといも

きたかみ農業の概要


北上市


りんご

米

平成30年５月　　北上市

Kita Coming!
北上市

地域の概要

北上市は、岩手県の内陸中部、北上平野の中ほどに位置し、東西38㎞、南北34㎞で総面積は437.55㎢、2市2町（花巻市、奥州市、金ケ崎町、西和賀町）と隣接しています。

東部には北上高地、西部には奥羽山脈、夏油温泉周辺は栗駒国定公園の一部となり、緑豊かな自然に囲まれています。両山地の中間地帯には北上平野が広がり、田園地帯と市街地及び工業団地が開けています。平野部の東端には北上川が南流し、秋田県境付近から和賀川が東に流れ、北上川に合流しています。

標高は、平野部で約50～200m、東部丘陵地で約200～400mとなっています。気候は、東日本の太平洋側の気候区に属していますが、奥羽山系と北上山系に挟まれているため内陸性の気候の特性となっており、日本海側の気候の影響を受けやすく積雪量も比較的多い地域です。

過去10年間の気象条件は、平均気温が11.0～12.3℃、年間降水量が1,129～1,589㎜となっています。

農業の概要

北上市は、北上川や和賀川の豊富な水資源と広大で肥沃な農地を活かしながら、古くから農業の盛んな地域として歩んできました。

北上市における土地利用の状況は、総面積437.55㎢のうち、平成29年度時点で田が約8,500ha、畑が約1,200ha、樹園地が約140haとなっています。

平成28年農業産出額（推計）は107億7千万円で、内訳は、米が52億円で全体の48.2%、野菜15億6千万円（14.5%）、果実3億円（2.8%）、花き1億2千万円（1.1%）、畜産については肉用牛7億円（6.5%）、豚21億7千万円（20.1%）などとなっています。

主要作物・振興作物

米

県のオリジナル水稲品種「銀河のしずく」や主力品種である「ひとめぼれ」など、良食味で安定した高い品質の米を生産しています。

アスパラガス

甘くてみずみずしい当市アスパラガスは、県内一の生産量と販売額を誇り、品質も高い評価を得ています。大手コンビニチェーンで季節限定としての商品開発も進められ、さらなるブランド力の向上に取り組んでいます。

小菊

市の西部を中心に約30年前から生産が本格化し、今では市内全域で栽培されるようになりました。作付面積、生産量は岩手県で2番目に大きく、8月のお盆と9月のお彼岸を中心に出荷されています。仏花のイメージがありますが、花が小さく、枝先が分かれている特徴を活かしたフラワーアレンジメントにも最適です。

豚肉

市内では約3万頭の肥育豚が育成されています。柔らかな肉質・まろやかな味が好評の「黒岩豚太くん」、脂の旨味やきめが細かく弾力を楽しめる「白ゆりポーク」は、ふるさと納税でも大人気です。

二子さといも

二子地域を中心に300年以上前から生産されていたと言われ、柔らかさと粘り気、独特のコクがあります。二子さといもは茎が赤黒く、子芋を食べるのが特徴で、秋を代表する食材です。

二子さといもを使った芋の子汁の味付けは、芋の味を十二分に楽しめるよう、シンプルな具材になっています。毎年9月末には「二子の里・いものこまつり」も開催され、二子さといも生産者のお母さんたちが作る芋の子汁を堪能できます。

りんご

りんごは北上を代表するフルーツです。北上高地の冷涼な気候と十分な太陽の光による昼夜の寒暖差が美味しさの秘密であり、一つひとつ丹念に大切に育てあげることにより、蜜たっぷりで高品質なりんごへと成長します。

8月から12月までさまざまな品種のりんごが実ります。中でも濃い紅色と甘味の強さが魅力の「紅いわて」や、甘味と酸味を備えた濃厚な味の「ジョナゴールド」、シャキッとした歯ごたえと強い甘味が魅力の「ふじ」などの栽培が盛んです。

牛肉（肥育）

「いわて牛」と認定された市内産の和牛枝肉の中でも、肉質等級が4等級以上の優れた枝肉は、「いわてきたかみ牛」として出荷されます。甘味がありとろけるようなサシが入った最高水準の牛肉で、第12回（2010年）全農肉牛枝肉共励会で名誉賞（日本一）を受賞、その後も数々の大会で優秀な成績をおさめる北上市自慢のブランド牛です。

牛肉（繁殖）

岩崎地域の水上牧野では、和牛繁殖牛の夏季放牧が行われています。山間部の豊かな草地を母牛が自由に行き来し、適度な運動やストレス解消により良好な母体の形成につながります。

各地区のマスタープランの特徴

江釣子

水稲については良質なこだわりある米づくりに取り組み、りんごや小菊、セリなど園芸作物などは新規栽培者の掘り起こしによって、産地拡大を目指しています。

和賀町（藤根）

小菊、ねぎ、アスパラガスなどの園芸作物が作付されています。また、畜産農家が多いことから、園芸・畜産を導入した複合経営による効率的な農地利用を図っています。

横川目

平坦な農地が広がり、水稲を主とした水田利用の体系が確立しています。地区内外の個人経営体と農業生産法人とが中心となり、農地の集約化を図っています。

煤　孫

水稲、大豆、小麦などのほか、転作田を利用して、アスパラガスや菌床しいたけなどの園芸作物に取り組む複合経営体が多く、農地の有効活用を図っています。

飯　豊

平坦な農地が広がっているなど圃場条件がよいことから、水稲を中心に土地利用型が行われています。一方、数が比較的多い畜産農家に関しては、耕畜連携に取り組みながら、農地の集積に努めています。

二　子

市の特産品である「二子さといも」の産地であり、ブランド力強化の取り組みを推進し、生産者の農業所得の向上を目指しています。

更　木

特産品である桑を活用した農業振興に力を注いでおり、地域農業の活性化への取り組みが先進的な地区となっており、産直経営などの6次産業化の取り組みを強化しています。

口　内

地区内には、産地直売所があることから、直接販売や農産物加工品等の販売など、6次産業化の取り組みを推進しています。

黒　岩

減農薬減化学肥料のりんご生産を行っており、今後も高品質なりんご産地として消費者へ届けていきます。

立　花

都市部と隣接していることから、「青空市」を活用した、産地直売などの6次産業化の取り組みを目指しています。

稲　瀬

中山間地帯もあり、ほ場条件に制約もありますが、JAの特別栽培体系による米づくりやスイートコーン等の作付を通じて、農地の有効利用を図っています。

南部（相去・鬼柳・黒沢尻）

地区内に食品製造工場があり、業務用野菜の契約栽培を導入した先進的な取り組みがあることから、さらなる園芸品目の生産拡大によって農業所得の向上を図っています。

岩　崎

地元産のそばなどを活用した特産品の開発や、農家レストランなどの6次産業化の取り組みを推進し、農業所得の向上と雇用促進を図っています。

産地直売所

※産地直売所の番号は、左のマップに対応しています。

①産直あぜみち
営　業　日　毎日（毎月1日は定休日）
営業時間　午前9時～午後6時
場　　所　流通センター601番地8

②あぐり夢くちない
営　業　日　毎日
営業時間　午前9時～午後6時
場　　所　口内町松坂214番地4

③街なか産直（あぐり夢くちない）
営　業　日　毎週火・金曜日
営業時間　午前9時30分～午後2時
場　　所　本通り二丁目1番16号

④パル母ちゃん市
営　業　日　毎週日曜日
営業時間　午前9時30分～午後4時
場　　所　北鬼柳19地割68番地
（江釣子SCパル内）

⑤くろいわ産地直売所
営　業　日　毎日（毎月1日は定休日）
営業時間　午前10時～午後4時
場　　所　黒岩16地割26番地1
（黒岩まんなか広場）

⑥ありがだあんちゃ
営　業　日　毎週木～土曜日
（4月末～12月上旬）
営業時間　午前9時30分～午後5時
場　　所　和賀町岩崎29地割6番地

⑦山の駅和賀
営　業　日　毎日（水曜日は定休日）
営業時間　午前9時～午後6時
場　　所　和賀町横川目11地割146番地3

⑧しらゆり1号館
営　業　日　毎週火・金曜日（6～11月）
営業時間　午後2時～5時
（10・11月は午後1時～4時）
場　　所　和賀町山口44地割地内

⑨さらきの里　ふれあいセンター
営　業　日　毎日
営業時間　午前9時～午後6時
場　　所　更木16地割99番地